



雨よけ
完成イメージ
(こうなるはず！)

簡易雨よけ



1. 雨よけ部材塗装前。まず錆落としから。/ 2. パイプのような丸い断面のものは軍手にペンキをつけて 塗るとローラーや刷毛塗りよりも段違いに早い。/ 3. 塗装完了！乾いたら運搬、設置場所近くへ。

次にやるべき事は ～今年の作柄を受けて～

いつも私たちのくだものを手に取り、お召し上がりいただきありがとうございます。唐突ではありますが、園主から見ると今年の作柄は正直なところ満足のいくものではありませんでした。施肥の量・剪定のタイミング・摘果(間引き作業)の時期と量が天候とかみ合っていないかたじけなく、正品の率がとても低かった印象です。それを受け、何にしても天候に左右されにくい環境作りこそ納得のいくものづくりできる近道であるとの思いがさらに強まり、この農閑期は引き続き雨よけのある畑を拡大しています。幸い解体したいハウスがあると聞き、それを譲りうけて雨よけにすることにしました。部材の解体と選別・錆落とし・塗装と言った、新品を購入すればしなくてよい作業が満載ですが、費用が新品と比べて1/4くらいでできるとなれば、背に腹は代えられません。大量の部材と格闘しながら、生育期が始まるまでに、この正式な雨よけのほか、昨年と同じ簡易の雨よけも設置しようと思っています。百姓は「百の仕事をこなす人」という人もいますが、まさにその通りだと実感しています。おいしいと言っていたくだものづくりを目指して、カノハタは今日も頑張ります！



八守ファームさん



からの慰安旅行

出荷シーズン後の楽しみは・・・

桃の花から始まり葡萄の出荷まで駆け抜けた期間が終わり、ほっと一息。今回旅行がてら、酸味と甘みが絶妙な夏イチゴの生産をされている八守ファームさんを訪ねました。作柄は違えど同じ生産者。畑の工夫や思いを伺い、あつという間に時間が過ぎました。

また、別の日には、縁あって生育期にお手伝いに来て下さった「まるちゃん」が、素敵なお別荘に招待してくださいました。綱が天井から降りていてそれを登ったり、うんていやハンモック、そして極めつけは露天風呂！&ドラム缶風呂まであります。子供たちは(園主も)おはしゃぎ。



露天風呂
最高！



へんしん！くだもの

カノハタでは桃と葡萄を生産・販売しています。そして、時にそれが別のものに姿を替えるときがあります。くだものを卸しているラトリエドゥシュクルさんの紹介でいちご農家の八守ファームさんと知り合い、いちごと交換♡それを使っていちごのケーキ作り。ハタのとれた葡萄を近所のお友達にあげたら、高校生の娘さんがそれを使ってマカロンに！プロ並みの仕上がり。そして友人へプレゼントとして渡した我が家のドライフルーツがクリスマスにシュート・レンになって戻ってきました。たっぷりの具材と愛情でしみじみと美味しくいただきました。しかしよばりな園主は、さらにくだものを魚介と交換してくれる方を現在絶賛募集中です。



マカロンとシュート・レン



イチゴのパバロアとショートケーキ

サメとゴジラとカマキリ＝肉食系!?

次男(2年生)はとにかく肉食獣が大好き。とくにゴジラ好きで、何か欲しいものを聞くと「ゴジラ」といいます。ゴジラのフィギュアばかりすでに4体、その他も含めると...。そしてサメも好きでサメのぬいぐるみにサメのゲーム、水族館では巨大サメの標本の後ろに回り込み自らポーズ。それだけでなくカマキリやクモといった肉食も好きで、一緒にかごに入れていてカマキリにクモを食べられたとか、ザリガニ同士が共食いななんて事件もありました。そんな肉食系男子ですが、暗いところは苦手、夜は電気のない部屋へはひとりで行くことができません。



サメちゃん大好き～



サンタさんからもらった
メカゴジラ

手しごとが好きです



月食撮りに成功！

6年生の長男は作ることが好きで、プラモデルはもちろんのこと、お願ひすると料理やお菓子(右上の写真のケーキやパバロアなど)も喜んで作ります。県立科学館のワークショップで作った望遠鏡を使って、11月の月食をスマホで撮影したり。祖父がお誕生日プレゼントにと用意してくれたパソコンと一緒に組立てました。今は各種センサーを使用したプログラミングにはまっていて、ラップの芯にモーターを取付けて自動巻きとり式の紙芝居を作ったりと、ハイテクなのカノハタのかわからないおもちゃを自作しています。



最近のマイブームはプログラミング。将来はきっと農業の課題を解決してくれる!?